



公募説明資料（掲載のみ）

ロボット導入を推進するためのサービス展開等に
係る調査・検討

公募期間：2020年 4月13日（月）～ 2020年 5月 7日（木）

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
ロボット・AI部

◆ 公募内容の説明（※）

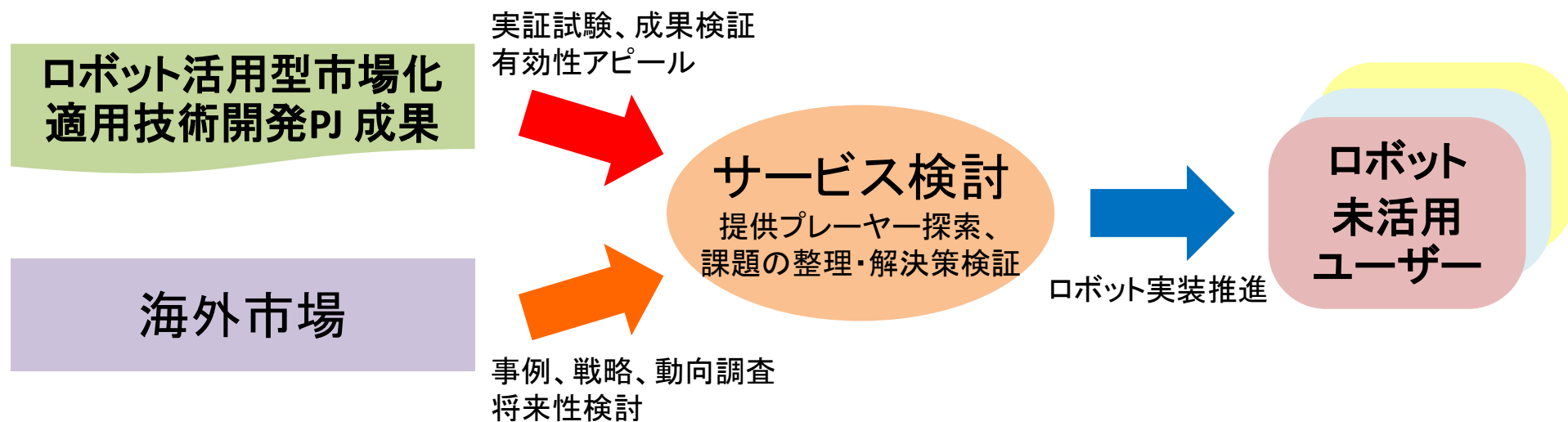
- 目的・調査概要
- 調査内容
- 事業期間及び規模
- 応募資格
- 提案書類の提出について
- 委託先の選定
- スケジュール
- 留意事項

◆ 質疑について

（※）本資料の説明は次の公募関連書類の内容を要約したものです。応募に当たっては必ず次の公募関連書類を熟読し、参照してください。公募関連書類はNEDOホームページからダウンロードできます。

- ・公募要領（PDF）
- ・仕様書（PDF）
- ・提案書様式（WORD）
- ・契約に係る情報の公表について（PDF）

- ✓ ロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクトで得られた技術を活用しロボットの導入を推進していくため、技術的な観点だけではなく、ロボット導入に係るサービス等のあり方も見据えていくことが必要である。そのため、ロボットの導入に係るサービス提供に関して想定される課題や、当該サービスを国際的に展開していくことも念頭に、海外でのロボット導入に係るサービス提供に関する事例を調査し、要諦を検討・整理する。そうすることで、未活用領域へのロボットの実装を推進する。

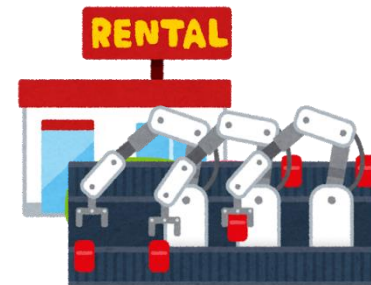


（1）ロボット導入に係るサービス等の検討・調査

- ロボットのメンテナンス／オペレーション／レンタル・リース機能等のサービスを提供している（今後提供することを見込んでいる）プレイヤーを探索し、当該プレイヤーへのヒアリングを通して、ロボット導入に係るサービス化にあたっての課題を整理する（例えば、ロボットをリース等で提供していくに際し、リース料率の算定に必要な情報やその共有方等）
その上で、当該課題を解消するための取組の仮説を検討する



- サービス提供（候補含む）プレイヤー探索
 - ・ メンテナンス、オペレーション、レンタル・リース、等
- ロボット導入サービスの課題整理
 - ・ リース料算定、共有の仕組み、等



（2）ロボット導入に係る海外動向に関する調査

- ロボットの導入に係るサービスを海外にも展開していくためには、海外における今後のロボット関連市場の動向を見極めることが必要、具体的には、ロボットの導入に積極的な国（中国を中心とするアジア、アメリカ、EU）をターゲットにおき、以下の点について調査し、ロボットの導入に係るサービス展開の戦略を検討する。調査にあたっては、各種データベース、有識者へのヒアリング、各企業のプレスリリース等を活用し、今後ロボットの活用が期待される分野（利活用方法含む）を想定する
 - ① 現時点での海外におけるロボット導入状況
 - どのような産業分野にどのようなソリューションが提供されているか
 - 導入されてるロボットシステムの金額規模（産業分野全体及個別単位）に関する情報含む
 - ② 海外を含む将来におけるロボット関連市場の動向
 - どのような産業分野にどのようなソリューションを提供するかが今後求められるか



- ▶ 海外におけるロボット導入状況調査
 - 産業分野と提供ソリューション、金額規模
- ▶ 将来におけるロボット関連市場の動向調査
 - 今後求められる産業分野と提供ソリューション



（3）ロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクトの成果普及に関する調査

- ロボット導入を推進するユーザー企業等が実施する実証試験等において、「ロボット活用型市場化適用技術プロジェクト」の成果を活用し、プロジェクト成果の社会実装に向けた検証を実施する
また当該検証を通じて、プロジェクトの成果を横展開可能なものに洗練させる
- その上で、様々なユーザーがプロジェクトの成果を活用できるよう、当該成果に関する対外的なアナウンスを積極的に行っていくことが必要であり、効果的なPR方法もあわせて検討し実施する



- 「ロボット活用型市場化適用技術プロジェクト」成果の活用
 - ・ 実証試験等におけるプロジェクト成果の社会実装に向けた検証
 - ・ プロジェクト成果を横展開可能なものに洗練
- 当該成果の対外的な積極的アナウンス促進
 - ・ 効果的な P R 方法の検討、等

助成事業の成果例

ものづくり分野のロボット活用技術

AI・IoT・クラウド連携を協働した多機能 入庫ロボット

ベルトコンベア上の精密ピッキング 短時間の作業の自動化ロボット

サービス分野のロボット活用技術

バウンスサポート

増強・トレーニング自動化運行 接客ロボット

委託事業 (2017~2019)

ロボット活用型市場化適用技術開発プロジェクト
平成31年度予算総額 5.8億円 (5.7億円)

事業の概要

※ 汎用的な作業工程に導入する小型汎用ロボット (プロトタイプロボット) の導入コストの削減(約1/3)の達成を目標とし、コスト削減効果の最大化を図ることを目指す。

※ 開発されたプロトタイプ機の品質向上を目的に導入していた 他社製機器を廃止する。

成果目標

※ 平成27年度から平成31年度までの5年度の本事業を通じて、平成31年度までに、上掲可能な100台以上の導入を目標とする。

費用 (経費、対策行為、補助等)

交付

対策行為

※ 汎用的な用途に適用可能な小型プロトタイプ機、ソフトの改良・開発等を行う。また、導入されたプロトタイプ機の品質向上を図る。また、導入されたプロトタイプ機の品質向上を図る。また、導入されたプロトタイプ機の品質向上を図る。

※ 対外的なアナウンス・PR活動の推進。PR活動の推進。PR活動の推進。

※ 対外的なアナウンス・PR活動の推進。PR活動の推進。PR活動の推進。

返却口

実装試験・検証
横展開加速
対外的アピール

✓ 調査期間

NEDOが指定する日から**2021年3月19日**まで

✓ 事業規模 (※公募要領に記載)

2,000万円以内 (税込)

✓ 報告会の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、
成果報告会における報告を依頼することがある。

次の a.から c.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての**調査／事業実績**を有し、かつ、**調査／事業目標の達成及び調査／事業計画の遂行に必要な組織、人員**等を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な**経営基盤**を有し、**かつ、資金等について十分な管理能力**を有していること。
- c. NEDO が調査／事業を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

✓ 提出期限

2020年 5月 7日 (木) 17時必着

※**応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。**公募期間を延長する場合は、NEDO ウェブサイトにてお知らせいたします。
なお、メール配信サービスに御登録いただきますと、ウェブサイトに掲載された最新の公募情報に関するお知らせを随時メールにてお送りいたします。ぜひ御登録いただき、御活用ください。

✓ 提出先

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
ロボット・AI 部 竹葉、茂手木、和佐田

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310
ミューザ川崎セントラルタワー19 階

- 提案書 **5部 (正1部、副4部)**
- 会社経歴書 (又はこれに準ずるもの) **1部**
- 直近の事業報告書及び直近3年分の財務諸表 (貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書) **1部**
- 提案書類受理票 (別紙2) **1部**

- a. 応募者は本要領に従い提案書類を作成し、「4.提出期限及び提出先」に基づいて御提出ください。なお、FAX 及び E-mail での提案書類の提出は受け付けられません。
- b. 次の公募関連書類がダウンロードできますので、御参照ください。
- ・仕様書 (PDF)
 - ・提案書類 (WORD)
 - ・調査委託契約書 (案)
- (本公募用に特別に掲載しない場合は、「調査委託契約標準契約書」を指します。)

(1) 審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

(2) 審査基準

- a. 調査の目標が NEDO の意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上 NEDO の必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。

(2) 審査基準 (続き)

ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第20条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては**加点評価**されることとなります。)

2020年

- 4月13日 : 公募開始
- 5月 7日(17時必着) : 公募締め切り
- 5月上旬 (予定) : 採択審査 (※)
- 5月中旬 (予定) : 採択決定、結果公表
- 6月中旬 (予定) : 契約

(※) 委託先選定に係る審査は、受理した提案書類、添付資料等に基づいて行いますが、必要に応じてヒアリングや追加資料の提出等を求める場合があります。

✓ 留意事項

- (1) 公的研究費の不正な使用及び不正な受給への対応
- (2) 研究活動の不正行為への対応
- (3) 国立研究開発法人の契約に係る情報の公表
- (4) 安全保障貿易管理について（海外への技術漏洩への対処）

✓ 問い合わせ先

本公募に関するお問い合わせにつきましては、
下記まで電子メールでお願いします。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
ロボット・AI部 竹葉、茂手木、和佐田
E-MAIL : robo-marc@ml.nedo.go.jp

- ✓ 本資料および公募関連書類等について、質疑がある場合は前ページの「お問い合わせ先」宛に電子メールにてお送りください。

基本的には、一両日中に回答いたします。
ただし、週末の場合は週明けでの回答になります。

以上